



## 長崎県立 鶴南特別支援学校時津分校

〒851-2101 西彼杵郡時津町西時津郷 873 番地 盲学校内  
TEL 095-881-7126・095-886-8270・FAX 095-886-8271  
URL (<http://www2.news.ed.jp/section/togitsu-b>)

### 求める生徒像

健康な心と体をつくる生徒  
感情豊かに表現し、意欲的に行動する生徒  
自他を大切にする、協調性豊かな生徒  
目標をもち、学び続ける生徒

### 学校の特徴

〔本校の魅力、本校ならではの特色〕

学校は長崎市の北部と西彼杵半島の間位置する時津町の県立盲学校内にあります。

平成 27 年度に高等部が開設され、鶴南特別支援学校時津分校となり 6 年目を迎えました。「元気に たゆまず 美しく」の校訓のもと、小学部から高等部までの一貫した教育を行い、生徒一人一人の自己実現と社会参加を図るために必要な知識・技能・態度及び習慣を育成するための学習活動に取り組んでいます。学校周辺には、野山、果樹園、公園などの豊かな自然やコンビニエンスストア、ファミリーレストラン、大型商業施設などがあり、実態に応じた幅広い学習を行うことができます。

〔設置学科・コース等〕

#### 【普通科】

障害の状態や発達段階に応じ、個性を大切にしたきめ細かい指導を行う中で、生徒一人一人の実態や教育的ニーズに応じた体験的・実践的な学習を多く取り入れています。

また、卒業後の生活に役立つ知識・技能・態度及び習慣の確立を図るため、農園芸班、清掃サービス班、リサイクル班、手工芸班、紙工班の 5 班で、作業学習に取り組んでいます。一般企業や障害福祉サービス事業所等での現場実習も積極的に行っています。



作業学習（清掃サービス班）



現場実習



キャリア検定

## 充実の学校生活

### 〔学校行事〕

4月 入学式 第1学期始業式 歓迎遠足

5月 運動会  
小学部・中学部と合同で行います。



運動会

6月 高校総体  
宿泊体験学習  
(高1: 諫早青少年自然の家)  
高等部に入学して初めての宿泊学習です。  
集団の中で役割を果たし、課題を解決する経験をします。

7月 宿泊体験学習(高2: 佐世保市内)  
居住地以外の場所での活動を通して、公共施設や公共交通機関の利用の仕方やマナーについて学習します。  
第1学期終業式 家庭訪問(夏季休業中)

9月 第2学期始業式 修学旅行(高3)

10月 校内実習・職場等見学(高1) 現場実習(高2)

11月 時分スマイルフェスタ(文化祭)  
小学部・中学部と合同で行います。  
高等部は作業学習で制作した製品をバザーで販売します。



時分スマイルフェスタ(文化祭)

12月 ラン&ウォーク大会 第2学期終業式

1月 第3学期始業式  
長崎明誠高校との交流(高2)

2月 生徒会役員選挙 現場実習(高1・高2)

3月 修了式

### 〔部活動紹介〕

陸上競技部は、高校総体や障害者スポーツ大会への出場を目標に、バドミントン同好会は、各種競技大会出場を目指して、週2回程度放課後の練習に取り組んでいます。

### 卒業生の進路

	一般就労 (勤労継続支援A型含む)	職業訓練校	福祉サービス	その他	合計
H31.3	1	0	12	0	13
R2.3	4	0	6	0	10



## 長崎県立 鶴南特別支援学校五島分校

〒853-0065 五島市坂の上1丁目6番1号(五島海陽高校内)  
TEL 0959-72-2303・FAX 0959-72-1990  
URL (<http://www2.news.ed.jp/section/goto-bk/>)

### 求める児童生徒像

- 健康な心と体をつくる生徒
- 感情豊かに表現し、意欲的に行動する生徒
- 自他を大切にする、協調性豊かな生徒
- 目標をもち、学び続ける生徒

### 学校の特徴

- (1) 校訓 「元気に たゆまず 美しく」
- (2) 本校の魅力



<p>生徒が輝く . . . 生徒が夢を抱き、夢を育み、希望に満ちた生活 教職員が輝く . . . 生徒への愛情と教育への情熱に満ちた実践 地域に輝く . . . 学校と家庭・地域とが連携し協力し合い、地域に根ざす</p>
---

福江港を見下ろす小高い丘の上にある五島海陽高等学校の中に、五島分校高等部があります。

平成27年度、分教室から鶴南特別支援学校五島分校となり、これまで以上に五島海陽高校の先生や、地元で育った生徒同士の日常的な関わり合いを深め、体育祭などの行事や合同授業など共に教育活動を展開する機会を得て、同世代の仲間とともに学び、充実した学校生活を過ごすことができます。

また、福江小学校内には五島分校小中学部があり、小・中・高一貫した教育環境の中で学習を行っています。

### (3) 授業の充実

障害の状態や発達段階に応じた、個性を大切にした、きめ細かい指導の下、生徒一人一人がそれぞれの力を発揮し、自己実現と社会参加を目指した体験的、実践的な学習を行っています。また、卒業後の生活に役立つ知識・技能・態度及び仕事をするうえでの社会的な生活習慣の確立を図るため、作業学習に力を入れ、一般企業や福祉サービス事業所等での「現場実習」も積極的に行っています。

### 充実の学校生活

#### (1) 学校行事等

各学年、年に2回行われる現場実習(校内実習を含む)では、一般企業や福祉サービス事業所等で実習を行い、働く力を養いながら進路について学んでいきます。

9月には「体育祭」、10月に「文化祭」があり、どちらも五島海陽高校と合同で行い、たくさんの交流を行っています。「文化祭」では、作業学習で制作した製品をバザーとして発表しています。



現場実習の様子



体育祭練習の様子

## (2) 部活動

部活動は陸上競技部があり、週に3回放課後に練習を行っています。毎年5月の障害者スポーツ大会、6月の高総体、地元の大会等に出場するために、練習を頑張っています。



市民駅伝へ出場

## (3) その他の活動

五島分校は、五島海陽高校と合同で授業を受けることもあります。

また、毎年、地元の商業施設で、作業学習で制作した製品を毎年バザーで販売するなど、本校教育の理解と啓発に努めています。



五島海陽高校と文化祭テーマ決め



校外バザーの様子

## 卒業生の進路 (R2.3 卒業生)

一般企業就職	4名
進学(職業訓練校)	0名
就労移行支援等	0名
就労継続支援B型	0名
生活介護	0名
計	4名

### 【五島分校進路指導の三つの柱】

「作業学習・職業」「現場実習」「進路相談」

普段の授業や現場実習(3年間で5回程度)をとおして、本人・保護者の希望や生徒の適性を考慮しながら、一般企業や福祉サービス事業所等で経験を積み上げ、自分の希望する進路先への進路実現を目指して!





## 長崎県立 希望が丘高等特別支援学校

〒859-0401 諫早市多良見町化屋 986 番地 6

TEL 0957-43-5544 ・ FAX 0957-43-5604

URL (<http://www2.news.ed.jp/section/kibougaoka-ss/>)

### 求める生徒像

挨拶や返事、服装など基本的な生活習慣が身に付いており、ルールやマナーを守ることができる生徒  
就労する（働く）という目標をもち、自分の力で通学でき何事にも我慢強く取り組むことができる生徒

### 学校の特徴

〔本校の魅力・特色〕

#### (1) 職業教育の充実

平成 30 年度に職業学科を開設し、職業的自立に必要な知識技能を学んでいます。

#### (2) 個に応じた学習

教科別の指導では、習熟度別グループ編制を行い、個に応じた内容を精選して指導しています。

#### (3) 就労への態度や能力を育てる

在学中に、5 回の現場実習と 2 週間に 1 回程度のデュアルシステム型現場実習を行っています。地元にある食品製造業、スーパー、クリーニング店など、様々な職場に出向き実習に取り組みます。

#### (4) 生活力を培う

「なすことによって学ぶ学習」を通して、社会生活に必要な物事などを具体的に処理する能力を育てます。

#### (5) 耐える力や体力を育てる

校内実習や毎朝 20 分の体力トレーニングなどで、たくましい心と身体を持った生徒に育てます。校内マラソン大会では、学校周辺 5 k m のコースを走ります。



校舎の外観



流通サービス科(食品加工接客コース)



環境デザイン科(ハウスクリーニングコース)

〔設置学科・クラス数等〕

【職業学科】令和 3 年(3 学年 12 クラス)

- ・生活サービス科(ハウスクリーニングコース、ウエアクリーニングコース)
- ・流通サービス科(食品加工・接客コース、事務流通コース)
- ・環境デザイン科(農芸コース、木工コース)

の 3 学科 6 コースを設定して指導を行い、職業における専門教科や実習を通して、より実践的な学びの中で職業的自立を目指します。

また、教科別の指導として、国語、数学、音楽、美術、保健体育、家庭及び職業の各教科を学習し、生活に必要な力を培います。

## 充実の学校生活



体育祭



希望祭

### 〔学校行事〕

- 4月 第1学期始業式 入学式 歓迎遠足  
避難訓練 宿泊学習(1年) 体力テスト
- 5月 育成会総会 体育祭 生徒総会
- 6月 校内実習(1年) 現場実習(2、3年)
- 7月 第1学期終業式 進路面談(3年) 体験入学
- 8月 平和学習 家庭訪問(1年)
- 9月 第2学期始業式 避難訓練 修学旅行(2年)
- 10月 現場実習(3年) 希望祭
- 11月 現場実習(1、2年) KIBOU タイム1日活動
- 12月 地域清掃 第2学期終業式
- 1月 第3学期始業式 避難訓練  
入学者選考検査 進路面談(2年)
- 2月 マラソン大会 校外学習(3年) 送別会
- 3月 卒業式 進路面談(1年) 修了式

### 〔部活動紹介〕

陸上部、サッカー部、ウエイトリフティング部、和太鼓部、家庭部、新聞部、美術部が平日と土曜日の午前中に活動をしています。対外的には高体連、高文連関係の大会をはじめ、地域の催しなどに多く出場・出演しています。平成31年(2019年)度に和太鼓部は全国高等学校総合文化祭佐賀大会に本県代表として出場しました。

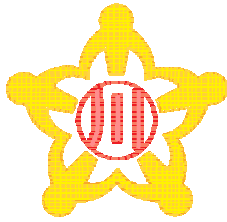


希望太鼓

### 卒業生の進路

令和2年3月の卒業生(第27回生)を含めた卒業生の総数は、772名です。すべての生徒が県内に就職しています。

	ク リ ー ニ ン グ	食 品 製 造	清 掃 関 係	陶 器 製 造	調 理 場 補 助	小 売 業	老 人 福 祉 事 業	流 通	そ の 他 の 職 種	職 業 訓 練 機 関	福 祉 施 設	未 定
H27.3	4	2		1	6	7	1		7	1	2	
H28.3	3	8	3		1	1	2	1	12			
H29.3	1	2	8		6	4	2	1	7			
H30.3			7		4	1	2	2	10	1	2	2
H31.3	2	5	10		1	2		4		1	3	1
R2.3	1	2	9		5	2	1	4	5			



## 長崎県立 川棚特別支援学校

〒859-3618 東彼杵郡川棚町小串郷 1600 番地

TEL 0956-82-2295 ・ FAX 0956-82-2488

URL (<http://www.news.ed.jp/kawatana-ss/>)

### 求める生徒像

健康で明るく笑顔いっぱいの生徒  
思いやりがあり友達と仲良く助け合う生徒  
自分らしく生き生きと輝いている生徒  
自立に向かって主体的に行動する生徒

### 学校の特徴

〔本校の魅力、本校ならではの特色〕

本校は昭和 48 年 4 月に開校し、平成 25 年 3 月に創立 40 周年を迎えました。本県の県央地区と県北地区のほぼ中央に位置し、教室から大村湾や西彼杵半島が一望できます。「明朗協力 自立」の校訓のもと、小学部から高等部までの一貫した教育の中で、生徒一人一人の自己実現と社会参加を図り、必要な知識・技能・態度及び習慣を育成するための学習活動に取り組んでいます。令和 2 年 3 月に高等部の第 1 回生 13 名が卒業しました。

〔設置学科・コース等〕普通科

障害の状態や発達段階に応じ、個性を大切にしたいきめ細かい指導を行っています。生徒一人一人の個性や教育的ニーズに応じた体験的、実践的な学習を多く取り入れています。また、卒業後の生活に役立つ知識・技能・態度及び習慣の確立を目指し、作業学習において地域との連携を図り、一般企業や福祉サービス事業所等での現場実習を積極的に行います。



食品加工会社での実習

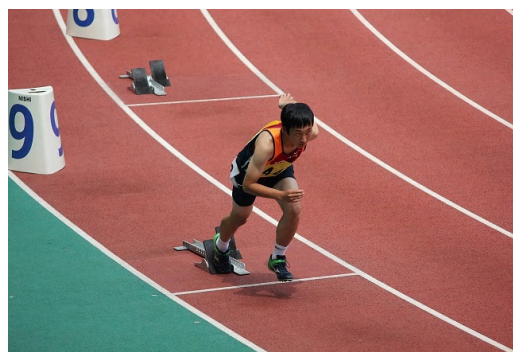


校外作業（老人ホームの除草作業）

## 充実の学校生活

[ 学校行事 ( 令和元年度高等部 ) ]

- 4月 「歓迎遠足」
- 5月 「運動会」  
小学部・中学部と合同で行います。
- 6月 「校内実習」「学校公開」  
「県高総体 ( 初出場 ) 」
- 9月 「校外学習 ( 平和学習 ) 」 「学校公開」  
「高等部体験入学」
- 10月 「長崎県高等学校総合文化祭」
- 11月 「川棚げんきまつり ( 文化祭 ) 」  
小学部・中学部と合同で行います。
- 11月 「川棚竹灯籠まつり ( ボランティア活動 ) 」
- 12月 「ゴーゴーチャレンジ ( 持久走大会 ) 」  
「川棚高校との交流及び共同学習」
- 1月 「生徒会役員選挙」 「生徒会役員任命式」  
「就労アドバンスセミナー」
- 2月 「現場実習」  
現場実習では、一般企業や福祉サービス  
事業所等で実習を行います。
- 3月 「卒業式」 「修了式」



県高総体 ( 陸上競技 )



川棚竹灯籠まつり

[ 進路実現に向けた学習 ]

校内実習や地域の関係機関と連携した現場実習や校外作業を積極的に実施し、生徒の障害特性や個々の実態に配慮したきめ細かな指導・支援を徹底することで、地域の中で生き生きと生活でき、自立や社会参加に向け、自己選択・自己決定する能力や態度を育てます。

### 高等部実習計画

1年次	校内実習 ( 2 週間 )	現場実習 ( 2 週間 )	
2年次	現場実習 ( 2 週間 )	現場実習 ( 3 週間 )	
3年次	現場実習 ( 3 週間 )	現場実習 ( 3 週間 )	特別実習 ( 期間未定 )

## 卒業生の進路

令和 2 年 3 月卒業生の進路状況 ( 卒業生 13 名 )

一般企業就労	自動車部品製造・食品加工・物流・商品管理 包装・陳列	4 名
福祉サービス利用	就労継続支援 A・B 型	5 名
	就労移行支援	1 名
	生活介護	1 名
	入所支援	1 名
職業訓練校	長崎能力開発センター	1 名





## 長崎県立 長崎特別支援学校

〒850-0835 長崎市桜木町6番41号

TEL 095-827-6619・FAX 095-827-6624

URL (<http://www2.news.ed.jp/section/nagasaki-ss/>)

### ■求める生徒像

- 興味や関心を高め、主体的に学ぶ生徒
- 他者と共に協力する生徒
- 周囲の人と積極的に関わりをもつ生徒
- 自分の役割を果たし、自立に向けて必要となる力を付けようとする生徒

### ■学校の特徴

[本校の魅力、本校ならではの特色]

本校は、長崎市内にある国立病院機構長崎病院に隣接した特別支援学校（肢体不自由）で、小学部と中学部に加えて、平成28年度に、高等部が開設されました。高等部は、今年度11名の通学生と2名の訪問教育生で、計13名在籍しています。「明るく 強く 豊かに生きる」を校訓に、充実した学校生活と卒業後の希望進路の実現に向け、日々の学習に取り組んでいます。

本校の教育は、以下の点に力を入れています。

- 一人一人の育成すべき資質・能力をバランスよく伸ばすことをねらい、各教科等の指導を充実させるとともに、障害による学習上又は生活上の困難を主体的に改善・克服するために、自立活動の指導にも力を入れています。
- 交流及び共同学習を推進し、相互の生徒の触れ合いを大切にしながら望ましい社会性を養い、併せて障害のある子どもへの理解・啓発に努めています。
- 訪問教育（長崎市、西彼杵郡）を行っており、健康面等の事情によって通学が困難な生徒のために、教師が家庭に出向いて授業をしています。
- 学校看護師が配置されており、医療的ケアが必要な生徒に対して、日常的なケアを行っています。
- 障害の重度・重複化、多様化している生徒への自立活動の指導の専門性を高めるため、理学療法士や歯科医師等の外部専門家を招聘し、指導の充実を図っています。

[設置学科・コース等]

#### ○普通科

・各教科と自立活動等により教育課程を編成し、一人一人の実態に応じた学習を行っています。特に、教科指導では、知的障害特別支援学校の各教科「国語」「数学」「美術」「音楽」「保健体育」等を取り入れ、力を入れて取り組んでいます。

・現在及び卒業後の生活を充実させるために、生活単元学習の中に「進路学習」を位置付け、進路に関する学習に取り組んでいます。

・生涯学習への意欲の向上を図り、社会体験学習や校外学習等を積極的に行っています。



校舎外観



国語の授業

## ■充実の学校生活

〔学校行事〕

1 学期	<ul style="list-style-type: none"> <li>●入 学 式</li> <li>●春の遠足：日吉自然の家にて、全校レクリエーションなどを行います。</li> <li>●PTA行事：映画館での鑑賞など、親子で体験できる活動を行います。</li> <li>●宿泊学習（1年生）</li> </ul>
2 学期	<ul style="list-style-type: none"> <li>●芸術文化鑑賞会：年に3回、外部から芸術に関わる団体等を招いて、生の演奏や演技を鑑賞する「芸術文化鑑賞会」を行っています。今年度も、希望が丘高等特別支援学校の和太鼓部や長崎南高等学校の吹奏楽部の演奏などを鑑賞します。</li> <li>●修学旅行（2、3年生…隔年実施）</li> <li>●運 動 会：運動会と学習発表会を隔年交互に行います。今年度は、運動（学習発表会）会を実施します。</li> </ul>
3 学期	<ul style="list-style-type: none"> <li>●卒 業 式</li> </ul>

〔進路指導及び生涯学習の充実に向けた取組〕

- ・校外学習：市内各所に出かけ、社会生活に必要なマナーや将来の余暇活動の充実に向けた学習を行います。また、各事業所等の施設見学等も行います。
- ・ボッチャ大会：8月に、県内の肢体不自由校4校が集って行われるボッチャ大会に参加します。
- ・社会体験学習：将来の生活を見据えて、生活介護事業所や就労継続支援事業所等で、体験学習を行います。  
(2、3年生…6月 1年生…10月)
- ・就労アドバンスセミナー  
：卒業後の具体的な生活を知るために、卒業生や施設の方を招聘してセミナーを行います。
- ・異文化体験学習：外国の方をゲストティーチャーに迎え、普段関わることの少ない異文化に触れる学習を行います。



ボッチャ大会



異文化体験

## ■卒業生の進路

令和2年3月には2名が卒業し、自宅から複数の福祉事業所に出向いてサービスを利用しながら社会生活を送っています。



## 長崎県立 諫早特別支援学校

〒854-0084 諫早市真崎町 1670 番地 1

TEL 0957-26-1085 ・ FAX 0957-26-3031

URL (<http://www.news.ed.jp/isahaya-ss/>)

### 求める生徒像

心身ともに健康でたくましく生きる生徒  
思いやりの心もち、心豊かに生活する生徒  
夢や願いに向けて挑戦し、社会に貢献する生徒



体育(バスケットボール)

### 学校の特徴

〔本校の魅力、本校ならではの特色〕

本校は諫早市に所在しており、肢体不自由による学習上や生活上の困難さがある小学部から高等部までの123名の児童生徒が学習している特別支援学校です。創立57年目を迎え、「通いたい学校 通わせてよかった学校 信頼される学校」をスローガンに、「明朗」「自立」「希望」の校訓のもとで教育活動を展開しています。50名の生徒が学んでいる高等部には、自宅から自家用車による送迎で通学している生徒だけでなく、車椅子のまま乗車できる2台のスクールバス(長崎線、大村線)やジャンボタクシー(長崎線)を利用して通学している生徒もいます。諫早市から遠い地区や離島に自宅があるために寄宿舎に入舎している生徒、自宅や福祉施設で訪問教育を受けている生徒などがいます。

教科指導においては、教科・科目の目標や内容の相互の関連や系統性を明らかにして、これまでの学習状況を的確に把握し、卒業までに身に付けて欲しい力を踏まえて、生徒の学習到達度と障害特性に応じた指導を行っています。

肢体不自由による学びにくさを軽減するために、タブレット端末や電子黒板などのICT機器を活用した授業に力を入れています。

自立活動の指導においては、実態把握チェックリストや課題関連図、学習内容一覧等を活用して、生活上や学習上の困難を改善・克服したり、調和的な発達の基盤を培ったりすることをねらいとした指導を行っています。

「産業社会と人間」という学校設定教科や「作業学習」という指導形態を設けるなどして、社会生活や職業生活を営むことを具体的に指導しています。

地元の企業や各種学校、福祉サービス事業所などで実習を行う社会体験学習を第1学年から実施し、体験を通して卒業後の生活に役立つ力を育てていきます。

ポッチャをはじめとする障害者スポーツや和太鼓・絵画・作文などの芸術・文化活動を充実させ、挑戦する姿勢や社会参加に必要な力を培っています。

〔設置学科・コース・クラス数等〕

普通科：以下のような時間割で、生徒の入学時の学習到達度や進路希望に応じた学びができるようにしています。

	月	火	水	木	金
1	音楽Ⅰ	保健	音楽Ⅰ	科学と人間生活	現代社会
2	総合的な探究の時間	現代社会	社会と情報	科学と人間生活	自立活動
3	数学Ⅰ	数学Ⅰ	コミュニケーション英語基礎	国語総合	産業社会と人間Ⅰ
4	体育	国語総合	現代社会	体育	コミュニケーション英語基礎
5	自立活動(食事の指導)				
6	コミュニケーション英語基礎	体育	数学Ⅰ	自立活動	国語総合
7		科学と人間生活	国語総合	ホームルーム	

	月	火	水	木	金
1	理科	情報	英語	道徳	自立活動
2	自立活動	音楽	家庭	美術	社会
3	総合的な探究の時間	作業学習	職業	美術	国語
4	保健体育	作業学習	数学	保健体育	音楽
5	自立活動(食事の指導)				
6	社会	保健体育	作業学習	理科	数学
7		国語	作業学習	ホームルーム	

	月	火	水	木	金
1	国語	理科	英語	情報	自立活動
2	自立活動	音楽	職業	美術	道徳
3	総合的な探究の時間	作業学習	家庭	美術	理科/社会
4	保健体育	作業学習	数学	保健体育	音楽
5	自立活動(食事の指導)				
6	数学	保健体育	作業学習	自立活動	国語
7		社会	作業学習	ホームルーム	

	月	火	水	木	金
1	日常生活の指導				
2	自立活動	自立活動	生活単元学習	自立活動	自立活動
3	総合的な探究の時間	生活単元学習	生活単元学習	生活単元学習	生活単元学習
4	美術	音楽	保健体育	音楽	保健体育
5	自立活動(食事の指導)				
6	日常生活の指導 0.2				
	国語 0.4				
	数学 0.4				
7		自立活動	自立活動	ホームルーム	

## 充実の学校生活

〔学校及び部行事〕

4月：入学式、歓迎集会      5月：PTA 総会、長崎県障害者スポーツ大会

6月：社会体験学習(高3)、学校見学会、人権学習      7月：定期考査

8月：平和学習、長崎県特別支援学校ポッチャ大会

9月：修学旅行(高3)、身だしなみ講習(高3)、社会体験学習(高2)

10月：宿泊学習(高2)、交流及び共同学習(高1)、社会体験学習(高1)、学校見学会

11月：定期考査、校外学習(高1)      12月：生徒会役員選挙、学習発表会

1月：校外学習、学年末考査(高3)

2月：学年末考査(高1・2) 卒業生を送る会      3月：卒業証書授与式、修了式

各種検定(英語、漢字、パソコンなど)の取得に積極的に取り組むとともに、放課後には「生徒会役員活動」「和太鼓同好会」「ポッチャ同好会」の活動を行っています。

## 卒業生の進路(令和2年3月卒業生)

○就労

- ・九州ガス大村支店(1名)
- ・諫早特別支援学校介助補助業務(1名)

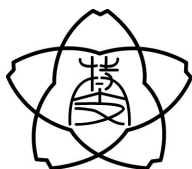
○就労継続支援B型事業所(2名)

○生活介護事業所(8名)

○施設入所(3名)



社会体験学習(高1:長崎ワークビレッジ)



## 長崎県立 桜が丘特別支援学校

〒859-3615 東彼杵郡川棚町下組郷 386-2

TEL 0956-82-3630 ・ FAX 0956-82-4400

URL (<http://www2.news.ed.jp/section/sakuragaoka-ss/>)

### 求める生徒像

友達や周囲の人たちとのつながりを大切にし、思いやりと感謝の気持ちを表現する生徒  
自分の病気や障害を理解し、健康の回復・改善のために努力する生徒  
目標に向かって諦めずに学び、挑戦し、自分の力を高めようとする生徒  
自分のよさや可能性に気付き、将来や自分の生き方について考え、行動できる生徒  
この本校が目指す児童生徒像にあるような力を付けたいという気持ちをもっている生徒。

### 学校の特徴

〔本校の魅力、本校ならではの特色〕

- (1) 病気や障害に対する治療を続けながら学習することができます。必要に応じて、関係する医療機関と学校が連携しながら、病気や障害に配慮した指導を行っていますので、安心して学習に取り組めます。
- (2) これまでに、病気や入院などのために十分学習ができなかった生徒のために、基礎的な部分の復習を取り入れたり、iPad や電子黒板などの ICT 機器を活用したりして、それぞれの実態に応じて、きめ細かくわかりやすい授業を行っています。
- (3) 少人数グループでの学習が多く、集団が苦手な人も安心して学習に取り組むことができるよう配慮しています。また、教科によっては、集団を大きくして少しずつ集団での活動にも取り組んでいけるような配慮もしています。
- (4) 小学部、中学部、高等部があり、児童生徒会が中心になって取り組む「ふれあいタイム（全校レクリエーション）」や、小中高で一緒に行う運動会の応援合戦など、学部を越えた活動がたくさんあります。
- (5) 進路の学習では、生徒一人一人の能力や適性や希望に応じた進学や就労、福祉サービス等の利用など幅広い進路選択に対応しています。職場体験学習を各学年で実施し、卒業後の進路決定に生かせるようにしています。

〔設置学科〕普通科

〔教育課程〕

本校では、生徒の実態に応じて三つの教育課程を編成しています。また、すべての教育課程に、病気や障害による学習上又は生活上の困難を改善・克服するための学習を行う「自立活動」を設定しています。



職場実習

《 課 程 》 高等学校に準じた（高等学校と同じような教科学習をする）教育課程です。実態に応じて中学校の内容を学習する場合もあります。2 年生進級時に、進学か一般かどちらかのコースを選んで学習します。

【進学コース】受験をして大学への進学を目指す生徒のためのコースです。一般コースと比べて数学と英語の授業時数が多く設定されています。

【一般コース】就職や福祉的就労、短大や専門学校への進学など幅広い進路に対応したコースです。学校設定科目の「産業社会と人間」を中心に、卒業後又は将来、社会的自立をしていくための必要な力を付けていくことに重点を置いた学習をします。

《 課程 》知的障害特別支援学校の各教科に替えた教育課程です。個々の生徒の学力や障害の状態、学習経験の程度に応じて、実際的でより具体的な内容を学習する教育課程です。

《訪問教育》病状等の事情によって通学が難しい生徒を対象に、週3回（1回に2時間）、教師が家庭や病院、施設等へ出向いて一人一人の課題に合わせた学習を行っています。



英語科校外学習

## 充実の学校生活

### 〔学校行事〕

4月 始業式、入学式、歓迎遠足	11月 開校記念日、期末考査、全校合同人権集会、職場実習
5月 運動会	12月 英語科校外学習、学校説明会
6月 職場実習(2・3年)、期末考査、くじゃくの家交流	1月 学年末考査(3年)
7月 長崎っ子の心を見つめる教育週間、学校見学、十八銀行ロビー展	2月 さくらギャラリー展
8月 登校日(平和集会)	3月 学年末考査(1・2年)予饗会、卒業式、修了式
9月 第1回学校説明会、中間考査	
10月 佐世保南高校交流、文化祭、修学旅行(2年)、十八銀行ロビー展	



文化祭



人権集会

### 〔放課後活動〕

部活動はありませんが、放課後活動として、卓球やバドミントンなどのスポーツ、ギターやピアノなどの演奏をする音楽活動など自分が好きなことや興味がある活動に取り組み、教師と一緒に楽しむ時間があります。この時間を活用して、自主学習に取り組むこともできます。



大村市バドミントン大会

### 〔各種検定など〕

漢字能力検定、英語、ビジネス文書検定などの各種検定に取り組んでいます。

## 卒業生の進路

	進学	就職	職業訓練校	福祉就労	施設	自宅	その他	合計
H30.3	3	1	0	8	0	0	1	13
H31.3	2	2	1	8	1	0	2	16
R2.3	2	3	1	6	0	0	1	13



## 長崎大学教育学部 附属特別支援学校

〒852-8046 長崎市柳谷町 42 番地 1 号

TEL 095-845-5646 ・ FAX 095-845-0521

URL (<https://www.sses.edu.nagasaki-u.ac.jp/>)

### 求める生徒像

社会で活躍するために必要な知識及び技能を習得し、  
多様な人々と協働するための表現力を身に付けようとする生徒

社会のルールやマナーを守り、自分も他の人々も大切にしながら生きるために主体的な判断力と行動力を身に付けようとする生徒

生涯にわたり、健康に生きるための体力と生活習慣を理解し、自己管理する力を高めようとする生徒



紙作業でスケジュール帳作り

### 学校の特徴

〔本校の魅力、本校ならではの特色〕

本校は、長崎大学教育学部の附属校として三つの特色があります。一つ目は、教育学部と一体となって、児童生徒の教育について実践研究を行っていること、二つ目は、教育学部学生の教育実習の指導を行っていること、三つ目は、地域の学校等で特別な教育的支援を必要とする幼児児童生徒等の教育についての相談事業を行っていることです。



ATMでの入金の学習

〔設置学科・クラス数等〕

【普通科】(1 学年 1 クラス)

高等部の教育目標は「社会を生きる主体として、自分の生き方・在り方を考え、自ら選択・決定する過程を通して、自立的な生活・社会参加を目指す」です。

この教育目標を達成するため、教育課程は「教科別の指導(国語、数学等)」や「各教科等を合わせた指導(作業学習、生活単元学習等)」など、いろいろな指導形態を組み合わせ編成しています。職業科の学習では、自分のことや進路のことについて考えたり、学んだりしながら将来の生活について自分で選択・決定し

ていく力を身に付けます。作業学習では、1 年生で農耕や工芸、2, 3 年生で紙工や陶芸などの作業内容をとおして、働くために必要な知識及び技能、態度を身に付けていきます。総合的な探究の時間では、各教科等の学習で学んだことを生かして、地域のことについて調べたり、実際に校外で活動したりしながら、自分たちで課題を解決していく力を身に付けます。その他の学習においても、卒業後の生活を想定して、実生活に即した体験的な活動を多く取り入れて授業を展開しています。



陶芸作業で皿作り

## 充実の学校生活

### 〔学校行事〕

主な行事は下記のとおりです。

高1年生の11月に2週間と、高2・3年生の6・11月にそれぞれ3週間行われる現場実習では、実際に企業や福祉サービス事業所で働く体験をします。学校で学習し身に付けた力を発揮して、生涯にわたって充実感をもって生活できるよう、体験を通して学んでいきます。

- 4月 1学期始業式 入学式 歓迎遠足
- 5月 運動会 歯科ブラッシング指導
- 6月 高1校外実習  
高2・3現場実習 実習報告会
- 7月 1学期終業式  
卒業生進路ガイダンス(同窓会)
- 8月 平和集会
- 9月 2学期始業式 高3修学旅行  
歯科ブラッシング指導
- 10月 文化祭
- 11月 現場実習 実習報告会
- 12月 長距離走記録会 2学期終業式
- 1月 3学期始業式 校外学習  
歯科ブラッシング指導
- 2月 同窓会入会式
- 3月 お別れ会 卒業証書授与式  
修了式



文化祭(授業で作った製品を販売)



修学旅行(首都東京に3泊4日)

### 〔部活動〕

部活動は、実施していません。



自分の力を試す現場実習

### 卒業生の進路

令和元年度の卒業生5名は、1名が企業に就職し、4名が福祉サービス事業所を進路として選択しました。

どの生徒も自分の適性や、やりがいなどに基づいて進路先を意思決定し、働くための知識や技能の獲得と態度の形成、困ったときの支援の求め方等を在学中に学び、笑顔で巣立っていきました。